

男女共同参画推進連携会議とは

1. 男女共同参画推進連携会議とは

○連携会議は、有識者議員と団体推薦議員により構成され、政府と連携しながら、民間において男女共同参画を国民運動として進めるための組織である。

○政府と団体、団体相互の意見・情報交換により、各団体が自主的な取組を加速することを目的としている。

○各団体は日本社会において分野や業界の活動や意見集約に日常的に大きな役割を担っており、男女共同参画等の社会のあり方に係る課題について積極的な取組を期待されている。

2. 男女共同参画推進連携会議の議員の役割

【有識者議員】

団体推薦議員をリードし、普及・促進の在り方、連携会議の活動目標・方針、活動内容を企画運営・提案する。具体的には以下の取組を行う。

- ・ 連携会議の活動テーマ・方法の検討
- ・ 「全体会議」や「聞く会」の企画・進行
- ・ テーマ別活動の企画・運営
- ・ 共催事業の審査 等

【団体推薦議員】

連携会議の活動目標等にもとづき、団体及び傘下団体へ幅広く働きかける（普及・促進）。具体的には以下の取組を行う。

- ・ 傘下団体、企業、個人への啓発や取組推進のための周知
- ・ 「全体会議」への参加、「聞く会」やテーマ別活動への積極的参加
- ・ 共催事業の企画・申請・実施等